

2021年度 第9回理事会議事録

2021年12月9日(木)19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 伊藤伸が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	27名
本日の出席理事数	25名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■定足数 : 理事27名のため、14名で過半数以上

■出席役員 : 会長) 宇田英幸、副会長) 伊藤伸、茂木有希子 理事) 赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木香織、鈴木真弓、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、野村健太、原裕如、逸見康子、丸達也、安永雅美、吉田朋子
監事) 川俣実

■委任役員 : 監事) 土屋美樹

■欠席役員 : 理事) 平田樹伸、渡部慶和

■他出席 : 北部ブロック長) 後藤 昂 法人管理部) 駒崎かんな 敬称略

■議 題 :

I. 審議・検討事項【発議者 : 敬称略】

第1号議案 2021年度 第8回理事会議事録について【法人管理部 : 安永】(資料1)

内容を一部修正し、満場一致で可決された。

第2号議案 県士会公式ロゴマークデザインコンペ【広報部 : 伊藤】(資料2)

応募対象を県士会員、入会予定OT、OT学生、県士会員がかかわる当事者とし、最優秀賞(1点)5万円相当と優秀賞(5点)1万円相当の商品券とする。1月から募集開始し、2月末締め切り、3月に決定することで満場一致で可決された。

また、会員が応募作品に対する投票を行うか等詳細を広報部で検討する。

第3号議案 地域包括ケア×生活行為向上マネジメント×認知症コラボ研修の内容と講師謝金について【地域包括ケア推進部 : 野村】(資料3)

講師の三浦晃氏の講師謝礼を講師謝礼ランクBとし90分18000円、ファシリテーター100分9000円としての謝礼もお支払いすることを満場一致で可決された。

研修会広報シートは時間割など記載し、再度総務部に提出いただく。

第4号議案 2021年度 追加事業案及び予算の検討【財務部 : 北村】(資料4)

研修会のアウトソースとして株式会社 GENE とリハノメパス導入について打ち合わせを行った。提案された内容は個人プランの利用料金を県士会が一部負担するというものであった。予算上、利用人数も制限され公平性が欠けるため、今回の提案書での法人契約は行わないことで満場一致で可決された。

論文検索サイトとしてメディカルオンラインの法人契約に関しても、行わないことで満場一致で可決された。

予算を使うため会員から意見を聴取することも必要との意見があがった。

「リハノメ1ヶ月無料お試し」については実施の方向で検討する。会員ニーズのアンケート調査も今後検討する。

第5号議案 2022年度定期総会日程について【事務局 : 大橋】

総会日程を6月26日とすることで満場一致で可決された。

次回理事会で来年度事業計画を行う。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

デザインデポ（株）とホームページ制作および保守サポート契約書を12月1日付けで交わした。

選挙管理委員会代理報告（資料5）：12月5日に代議員立候補を締め切った。立候補者は、東部0/12名、西部3/15名、南部3/16名、北部3/7名であった。各ブロック長に1月10日までに次の通り推薦候補者の擁立を依頼したい。東部12名、西部12名、南部13名、北部4名。選挙日は1月16日である。

各部署にて2022年度事業計画を検討していただきたい。書式データを事務局専用BANDにアップロードするので、1月9日までに同じく事務局専用BANDから提出していただきたい。次回理事会で事業計画の一次検討審議となる。総会までの事業計画検討、予算案検討等のスケジュールを提示する（資料6）。確認の上、期日までに事務局専用BANDへ資料を提出いただきたい。

2) 法人管理部：安永部長より報告事項なし。

3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。

近々、臨時便を発送する予定。急ぎの発送案内がある場合、翌日までに提出すること。

定期便は12月20日締め切り、1月1日付近を目安に発送予定。

4) 財務部：北村財務部長より以下の報告があった。

補正予算の編成は、今年度は行わない。

立て替え払い報告書の書式に、報告（申請）の流れを挿入したものをBANDにアップした。

5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

埼玉作業療法研究：現在まで論文投稿なし。お知り合いや同僚など、投稿の案内をお願いしたい。

第3回研修会：1月28日、19:00～21:00（受付：18:45）で開催する。受付状況（12月9日現在）で120名（会員外8名、0～5年目で半数、身体障害領域の会員が大半）。ウェビナー使用予定。公文書の宛名連絡があったので公文書発送の手続きを開始する。

県学会の査読委員の受諾状況（2021年11月1日～2023年10月31日）：査読者26名（内、発達5、精神4）確保できた。（2019年12月～2021年11月は15名（内、発達2、精神2）であった。委嘱状を発送する手続きに入る予定である。

県学会の査読委員（2019年12月～2021年11月）15名に県士会裁量ポイント付与したいと考えている。

6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

第31回埼玉県作業療法学会 演題募集中（現在0件）

7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。

11月13日日本作業療法士協会 生涯教育推進担当者会議がオンラインで開催され、鈴木香織氏が出席した。

ポイント付与作業が日本作業療法士協会システムで直接できるようになり、ポイント付与までの時間が短縮されるようになった。研修会終了後、速やかに教育部に参加者名簿を提出いただきたい。

8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

現職者研修会の開催を2月または3月で検討中。

9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

3月5、6日の講習会は11月22日一般枠受付開始し、2時間弱で定員の上限に達す。依然として需要高い。

来年度の講習会も今年度同様、5、8、11、3月の計4回を計画。

10) 職能開発事業部：鈴木真弓理事より以下の報告があった。

2021年12月11日は3月5、6日の臨床実習指導者講習会の申請期限。提出先は日本作業療法士協会である。

11) 広報部：伊藤理事より以下の報告があった。

12月4日HP改修について、「デザインデポ」と正式に契約を締結し、サーバーログイン権限、WEBサイト管理権限を付与した。

11月24日広報部会開催。

広報部内に、SNSチーム、彩りチーム、WEBサイトチームを編成した

ロゴマークデザインコンペの準備を進めている。

- 12) 地域リハ推進部：平田理事欠席のため報告事項なし。
- 13) 地域包括ケア推進部：野村理事より以下の報告があった。
- 11月17日ナイトセミナー終了。参加者39名。
- 11月20日協会主催の第2回地域支援事業への参画推進のための研修会（WEB）に平田氏、清水氏、伊藤氏、野村氏が参加。全国の通所Cの好事例を13事例視聴。
- 12月5日退院支援セミナー終了。参加者37名。名簿作成段階でミスがあり非会員3名が研修を受けられなかった。12月9日現在対応中。
- 1月30日（日）ケアマネとのコラボ研修開催予定。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
- 感染状況が落ち着いてきており、オレンジカフェや若年のつどいへの参加を再開している。引き続き、コロナ禍での地域支援を模索中。
- 12月19日（日）京都府士会・埼玉県士会コラボ研修開催予定。
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
- 12月4日に災害リハビリテーション研修会 basic コースを実施した。参加者5名（PT4名 ST1名）参加者からのアンケートでは好評を頂いた。引き続き広報の仕方を検討する。
- 16) 制度対策部：石川理事より報告事項なし。
- 17) 各ブロック
- ・東部：小池理事より以下の報告があった
第14回今夜はリモートで語らNight！参加者募集中。学生との語らNight！平日の夜2回で検討中。
2022年度 第15回リモートで語らNight！（当事者講師）検討中。
 - ・西部：逸見理事より報告事項なし。
 - ・南部：犬塚理事より報告事項なし。
 - ・北部：後藤ブロック長より以下の報告があった。
北部ブロック主催の研修会準備を進めている。
2022年2月4日北部ブロック主催研修会開催予定。
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
- 2021年12月19日（日）OT×生活支援コーディネーターコラボ研修会の参加者募集を12月16日まで行う。
- 2022年2月6日（日）三団体訪問リハ実務者研修会アドバンスコース開催予定。
- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
- 12月12日にMTDLP基礎研修会を行い、参加者は26名を予定。
- 1月14日にMTDLP書き方研修開催予定。
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
- 2022年2月20日（日）9時～12時「発達を専門としない研修2021 Online」開催に向けて準備中。
- 埼玉県主催の発達障害支援に係る専門職合同研修に向けて準備中。
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進部：渡部理事欠席だが、BAND上で以下の報告があった。
- 県委託事業 令和3年度高次脳機能障害に関する医療と福祉の連携研修会の準備継続している。（2022年2月開催予定）。
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より以下の報告があった。
- OT協会「運転と作業療法委員会」によるWEBアンケートのとりまとめを実施。アンケート回答数は11件。12月15日までにアンケート結果を5分程度の動画にしてOT協会へ提出。令和4年1月22日にオンラインによる報告会に参加予定。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
- 12月4日（土）こころら×MTDLP「これが精神科の見かた、書き方！」研修を行った。参加者79名（県士会員32名、他士会員31名、当事者1名、学生1名、非会員9名、ゲスト4名）領域別では、身体障害11名、精神科48名、発達1名、養成校4名、老年期8名、訪問1名、当事者1名、学生1名、その他4名であった。
- 25) 第31回埼玉県作業療法学会：神山理事より以下の報告があった。

学会の開催準備を行っており、プログラム内容と講師選定については、大方承諾が得られている。

開催案内文およびポスター作成を行っており、12月中には完成させる予定。申し込みシステムと学会HPの作成は、学会支援委員会の協力を得て準備している。

26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティケアネットワーク川越：渡部理事欠席だが、BAND上で以下の報告があった。

12月11日（土）地域ケア会議基本コース、12月18日（土）地域ケア会議実務コース。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長

11月19日（金）士会員＝協会員情報交換会出席。2025年度が目標。来年6月から会員の属性の突合作業開始。

11月27日（土）第19回日本音楽療法学会関東支部地方大会彩の国埼玉出席。国家資格化を目指して運動中。基本的動作能力、応用動作能力、社会適応能力というフレーズを使い、その回復に寄与するため、隣接領域の専門職（POS、教員）が行う支援への動機づけを高められると公明党の議員が話していた。

12月11日（土）2021年度第3回47都道府県委員会出席予定。組織率強化、第4次5か年計画などについて協議。伊藤副会長がオブザーバー参加。

地域支援活動を少しずつ再開中。11月18日お城 de カフェ、12月16日お城 de カフェ、12月19日若年性認知症のつどい越谷。2月三芳町の認知症研修にこれでいいのだバンドで参加予定。

2) 伊藤副会長

特になし

3) 茂木副会長

県士会員のメリットになるように意向調査を行っていけると良いと考える。

3. 川俣監事より

代議員には理事以外の方が入っていただくことが良いと思われる。

Ⅲ. その他

次回理事会：2022年 1月13日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時20分閉会を宣した。

2021年12月9日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会